

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	実用外国語 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	川出 深雪		
実務経験 教員紹介			

講義概要
多様な日本語文章に対応できる読解能力を鍛えるための講義を行う。多様な分野から多くの文章に触れる機会を提供、総合的な読み込む力を養っていく。また、併せて、JLPT 日本語能力試験 N1 (読解)、日本留学試験 (日本語・読解) 等、各種日本語読解試験への対策も行う。
達成目標
①多様な日本語文章に対応できる能力の育成・総合的な読解力の向上。②論理的思考力の養成。③各種日本語試験に合格または高得点を獲得できる能力の育成。
学修成果
日本語で書かれたさまざまな文章を、速く、そして正確に読み込む力がつき、各種日本語読解試験においても、高得点を獲得できるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	本文②予習
	授業計画	オリエンテーション 講義目的・進め方、求められる学習姿勢について		授業計画	第3課 言葉の意味 (2) 本文② 精読および問題演習
	事後学習	講義復習		事後学習	講義の復習
2	事前学習	前回講義の復習	10	事前学習	本文①予習
	授業計画	読解の基礎 (1) ①マーカー・指示語・接続語 ②問題演習		授業計画	第4課 IT社会 (1) 本文① 精読および問題演習
	事後学習	課題解答		事後学習	講義の復習
3	事前学習	前回講義の復習	11	事前学習	本文②予習
	授業計画	読解の基礎 (2) ①様々な文章の型とマーカー ②問題演習		授業計画	第4課 IT社会 (2) 本文② 精読および問題演習
	事後学習	課題解答		事後学習	講義の復習
4	事前学習	本文①予習	12	事前学習	本文①予習
	授業計画	第1課 働かない働きアリ? (1) 本文① 精読および問題演習		授業計画	第5課 喫煙 (1) 本文① 精読および問題演習
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義の復習
5	事前学習	本文②予習	13	事前学習	本文②予習
	授業計画	第1課 働かない働きアリ? (2) 本文② 精読および問題演習		授業計画	第5課 喫煙 (2) 本文② 精読および問題演習
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義の復習
6	事前学習	本文①予習	14	事前学習	課題学習
	授業計画	第2課 血液型 (1) 本文① 精読および問題演習		授業計画	読解の解法 実用的な文章 ①問題演習 ②解答と解説
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義の復習
7	事前学習	本文②予習	15	事前学習	定期試験準備
	授業計画	第2課 血液型 (2) 本文② 精読および問題演習		授業計画	定期試験
	事後学習	講義の復習		事後学習	定期試験振り返り
8	事前学習	本文①予習			
	授業計画	第3課 言葉の意味 (1) 本文① 精読および問題演習			
	事後学習	講義の復習			

評価方法 出席状況 : 30% 定期試験 : 50% <課題・小テスト> : 20%

教科書 著者名 清水正幸 / 奥山貴之
 タイトル 『日本語学習者のための読解厳選テーマ 10 [中上級]』
 出版社 凡人社

参考書 著者名
 タイトル 講義の中で適宜提示
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	実用外国語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	川出 深雪		
実務経験 教員紹介			

講義概要
前期に続き、多様な日本語文章に対応できる読解能力を鍛えるための講義を行う。多様な分野から多くの文章に触れる機会を提供、総合的な読み込む力を養っていく。また、併せて、JLPT 日本語能力試験 N1（読解）、日本留学試験（日本語・読解）等、各種日本語読解試験への対策も行う。
達成目標
①多様な日本語文章に対応できる能力の育成・総合的な読解力の向上。②論理的思考力の養成。③各種日本語試験に合格または高得点を獲得できる能力の育成。
学修成果
日本語で書かれたさまざまな文章を、速く、そして正確に読み込む力がつき、各種日本語読解試験においても、高得点を獲得できるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	本文①予習
	授業計画	実践演習（1） 日本語実力試験 テスト演習		授業計画	第9課 子どもの名前（1） 本文① 精読および問題演習
	事後学習	試験の振り返り		事後学習	講義の復習
2	事前学習	演習問題の解き直し	10	事前学習	本文②予習
	授業計画	実践演習（2） 日本語実力試験 解答解説		授業計画	第9課 子どもの名前（2） 本文② 精読および問題演習
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義の復習
3	事前学習	本文①予習	11	事前学習	本文①予習
	授業計画	第6課 Kawaii（1） 本文① 精読および問題演習		授業計画	第10課 高齢化のなかで（1） 本文① 精読および問題演習
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義の復習
4	事前学習	本文②予習	12	事前学習	本文②予習
	授業計画	第6課 Kawaii（2） 本文② 精読および問題演習		授業計画	第10課 高齢化のなかで（2） 本文② 精読および問題演習
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義の復習
5	事前学習	本文①予習	13	事前学習	課題学習
	授業計画	第7課 若者（1） 本文① 精読および問題演習		授業計画	読解の解法（1） 実用的な文章 ①問題演習 ②解答と解説
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義の復習
6	事前学習	本文②予習	14	事前学習	課題学習
	授業計画	第7課 若者（2） 本文② 精読および問題演習		授業計画	読解の解法（2） 実用的な文章 ①問題演習 ②解答と解説
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義の復習
7	事前学習	本文①予習	15	事前学習	定期試験準備
	授業計画	第8課 いじめ（1） 本文① 精読および問題演習		授業計画	定期試験
	事後学習	講義の復習		事後学習	定期試験振り返り
8	事前学習	本文②予習			
	授業計画	第8課 いじめ（2） 本文② 精読および問題演習			
	事後学習	講義の復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% <課題・小テスト>：20%

教科書 著者名 清水正幸／奥山貴之
 タイトル 『日本語学習者のための読解厳選テーマ 10 [中上級]』
 出版社 凡人社

参考書 著者名
 タイトル 講義の中で適宜提示
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネス外国語 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	李 鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義ではミクロ経済学の基礎を学ぶ。市場経済の機能を体系的に理解することが本講義の最大の目的である。利己的な人間同士が行う経済活動を前提としている現代の経済環境において、それが社会の成員全体の利益にかなうことがあることを理解する。さらに市場経済が持つ限界についても考える。
達成目標
需要曲線・供給曲線とその背後にある経済主体の行動について学び、現実の様々な経済現象や政策の効果を分析できるようにすることを目標とする。
学修成果
モノの価格が決まる仕組みが理解でき、市場価格が決まる仕組みが説明できる。また、私たちの経済活動が経済と社会にどのような影響をもたらすのかが理解できる。

授業計画

1	事前学習	経済とは何かを考えてみる。	9	事前学習	規制緩和の例を調べてみる。
	授業計画	経済学とは何か、その考え方を理解し、説明できる。		授業計画	規制と規制緩和の違いを理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
2	事前学習	分業とは何かを調べてみる。	10	事前学習	負の外部性とは何かを調べてみる。
	授業計画	分業のメリット・デメリットを理解し、説明できる。		授業計画	負の外部性とは何かを理解し、その特徴を説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
3	事前学習	需要とは何かを調べてみる。	11	事前学習	正の外部性とは何かを調べてみる。
	授業計画	需要と需要量の違いが理解でき、価格と需要との関係を説明できる。		授業計画	正の外部性とは何かを理解し、その特徴を説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
4	事前学習	供給とは何かを調べてみる。	12	事前学習	公共財とは何かを調べてみる。
	授業計画	供給と供給量の違いが理解でき、価格と供給との関係を説明できる。		授業計画	公共財とは何かを理解し、その特徴などを説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
5	事前学習	価格弾力性を調べてみる。	13	事前学習	貧困の実態を調べてみる。
	授業計画	需要と供給の価格弾力性を理解し、説明できる。		授業計画	貧困・福祉・格差問題を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
6	事前学習	労働市場とは何かを調べてみる。	14	事前学習	情報の非対称性とは何かを調べる。
	授業計画	労働市場の特徴と価格弾力性を理解し、説明できる。		授業計画	情報の非対称性とは何かを理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	配布プリントを読んでもくる。
7	事前学習	独占とは何かを調べてみる。	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	完全競争と独占の違いを理解し、説明できる。		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	寡占とは何かを調べてみる。			
	授業計画	市場における独占や寡占状態を理解し、説明できる。			
	事後学習	配布プリントを読んでもくる。			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書

著者名
タイトル 講師配布資料
出版社

参考書

著者名 ティモシー・テイラー
タイトル スタンフォード大学で一番人気の経済学入門（ミクロ編）
出版社 かんき出版

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネス外国語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	李 鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
本講義ではマクロ経済学の基礎を学ぶ。政府は国民のためにどんな政策を実施すべきかを理解することが本講義の最大の目的である。一国の経済や国際経済は、思わぬ動きをすることがある。その際、政府や日本銀行はどんな動きをするのかを理解する。さらにその上で、政府が持つ限界についても深く考える。
達成目標
GDP や GNP、さらに失業率や国際収支などその背後にある経済主体の行動と政府の政策について学び、様々な経済現象や政策の効果を分析できるようになることを目標とする。
学修成果
政府と中央銀行である日本銀行が行うマクロ経済政策（財政政策・金融政策）が理解でき、財政政策と金融政策の方法とその目的が説明できる。

授業計画

1	事前学習	GDP について調べる	9	事前学習	金融緩和・金融引き締めを調べる
	授業計画	マクロ経済とは何か、GDP を理解し、説明できる		授業計画	景気対策を理解し、日銀の金融政策を説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	経済成長率とは何かを調べる	10	事前学習	貿易とは何かを調べる
	授業計画	名目・実質経済成長率を理解し、説明できる		授業計画	自由貿易を理解し、自由貿易のメリットを説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	日本の失業率を調べる	11	事前学習	保護貿易とは何かを調べる
	授業計画	失業率と完全失業率が区別でき、説明できる		授業計画	保護貿易を理解し、保護貿易を説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	CPI について調べる	12	事前学習	為替とは何かを調べる
	授業計画	インフレーション・デフレーションを理解し、説明できる		授業計画	外国為替市場の仕組みを理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	国際収支とは何かを調べる	13	事前学習	ブレトンウッズ体制を調べる
	授業計画	国際収支とは何かを理解し、説明できる		授業計画	貿易と為替を理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	インフレーションとは何かを調べる	14	事前学習	好況と不況について調べる
	授業計画	インフレ率と失業率との相関関係を理解し、説明できる		授業計画	日本経済と世界経済を概観・現状を理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	財政とは何かを調べる	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	財政とは何かを理解し、財政政策の必要性を説明できる		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	マネーサプライとは何かを調べる			
	授業計画	景気対策を理解し、政府の金融政策を説明できる			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名
タイトル 講師配布資料
出版社

参考書 著者名 ティモシー・テイラー
タイトル スタンフォード大学で一番人気の経済学入門（マクロ編）
出版社 かんき出版

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	接遇外国語 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	川出 深雪		
実務経験 教員紹介			

講義概要
BJT ビジネス日本語能力テスト対策を実施する。特に聴読解・聴解分野対策に力を入れる。問題演習を重ねることで BJT 特有の問題形式に慣れ、聴読解・聴解分野への問題対応力を育成、高得点獲得を目指す。試験対策にとどまらず、敬語やビジネス場面での会話等、耳で聞く能力の向上を目指す。
達成目標
①BJT ビジネス日本語能力テストで高得点を獲得できる力の養成 ②総合的な日本語聴解力の向上 ③ビジネス用語・表現、ビジネスシーンで使用される接遇日本語表現に慣れる
学修成果
BJT ビジネス日本語能力テストで高得点を獲得（資格取得）できる力と、ビジネスシーンで使用される日本語表現を身につけることができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	自習課題学習
	授業計画	オリエンテーション 講義目的・進め方、求められる学習姿勢について		授業計画	BJT 対策（6） 読解 ①問題演習 ②解答解説
	事後学習	講義復習		事後学習	講義復習
2	事前学習	前回講義の復習	10	事前学習	自習課題学習
	授業計画	実践演習（1） BJT ビジネス日本語能力テスト テスト演習		授業計画	BJT 対策（7） 読解 ①問題演習 ②解答解説
	事後学習	演習問題の解き直し		事後学習	講義復習
3	事前学習	演習問題の解き直し	11	事前学習	自習課題学習
	授業計画	実践演習（1） BJT ビジネス日本語能力テスト 解答解説		授業計画	BJT 対策（8） 読解 ①問題演習 ②解答解説
	事後学習	講義の復習		事後学習	講義復習
4	事前学習	自習課題学習	12	事前学習	自習課題学習
	授業計画	BJT 対策（1） 聴解・聴読解 ①問題演習 ②解答解説		授業計画	BJT 対策（9） 読解 ①問題演習 ②解答解説
	事後学習	講義復習		事後学習	講義復習
5	事前学習	自習課題学習	13	事前学習	自習課題学習
	授業計画	BJT 対策（2） 聴解・聴読解 ①問題演習 ②解答解説		授業計画	実践演習（2） BJT ビジネス日本語能力テスト テスト演習
	事後学習	講義復習		事後学習	演習問題の解き直し
6	事前学習	自習課題学習	14	事前学習	演習問題の解き直し
	授業計画	BJT 対策（3） 聴解・聴読解 ①問題演習 ②解答解説		授業計画	実践演習（2） BJT ビジネス日本語能力テスト 解答解説
	事後学習	講義復習		事後学習	講義の復習
7	事前学習	自習課題学習	15	事前学習	自習課題学習
	授業計画	BJT 対策（4） 聴解・聴読解 ①問題演習 ②解答解説		授業計画	定期試験
	事後学習	講義復習		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	自習課題学習			
	授業計画	BJT 対策（5） 読解 ①問題演習 ②解答解説			
	事後学習	講義復習			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% <課題・小テスト>：20%

教科書 著者名
タイトル 講義の中で適宜資料配布
出版社
参考書 著者名
タイトル 講義の中で適宜紹介
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	接遇外国語Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	河村 有理		
実務経験 教員紹介	国内の日本語学校で 10 年間直接法にて日本語科目の講師を務める。中国で現地スタッフにオフィス系ソフトおよびグラフィック・ドロー・編集系ソフトの技術指導を約 1 年ほど行う		

講義概要
『伸ばす！ 就活能力・ビジネス日本語力』を使用し、就活能力、社会人基礎力を身につけるとともに、日本独自の会社文化や仕事の現場における日本語力を養成する。講義形式で知識を身につけ、会話・面接練習や文書作成演習などを通して定着をはかる
達成目標
就職活動に必要な自己分析、自己 PR を的確な日本語で、志望動機や履歴書・送付状などの文書もかける。社会人として必要なビジネスマナー、ビジネス会話ができるようになる
学修成果
社会人として必要なビジネス基礎力を身につける。就職活動はもとより実務でも通用するレベルのビジネス会話ができ、ビジネスマナーを使いこなせる人材になる

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前課題実習
	授業計画	オリエンテーション 講義目的・進め方、求められる学習姿勢について		授業計画	社会人基礎力② ケーススタディについて考える
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
2	事前学習	事前課題実習	10	事前学習	事前課題実習
	授業計画	就活能力① 自己紹介、自己分析。文章にしてまとめる		授業計画	仕事の日本語力① 敬語、挨拶 敬語の整理
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
3	事前学習	事前課題実習	11	事前学習	事前課題実習
	授業計画	就活能力② 業界・業種・職種、勤務の条件、日本の会社文化		授業計画	仕事の日本語力② 電話を受ける 電話で使われる表現、演習
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
4	事前学習	事前課題実習	12	事前学習	事前課題実習
	授業計画	就活能力③ 自己 PR と志望動機 記載の注意点とポイント		授業計画	仕事の日本語力③ 訪問 会社訪問の際の注意とポイント
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
5	事前学習	事前課題実習	13	事前学習	事前課題実習
	授業計画	就活能力④ 履歴書・送付状 ビジネスメールとビジネス文書		授業計画	仕事の日本語力④ 会議とビジネスでの報・連・相
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
6	事前学習	事前課題実習	14	事前学習	今までの学習項目を復習しておく
	授業計画	就活能力⑤ 面接の受け方 担当者がみるポイントと実践演習		授業計画	定期テストの範囲の復習とまとめ
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
7	事前学習	事前課題実習	15	事前学習	テスト向けの復習
	授業計画	社会文化能力 異文化理解と日本の会社文化、日本の地理と常識的知識		授業計画	定期試験
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
8	事前学習	事前課題実習		事前学習	
	授業計画	社会人基礎力① プレゼンテーションとチームビルディング		授業計画	
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	

評価方法 出席状況：20% 定期試験：55% <（演習、提出物）>：25%

教科書 著者名 長沼スクール 東京日本語学校
 タイトル 伸ばす！ 就活能力・ビジネス日本語力
 出版社 国書刊行会

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語会話 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
この講義では、自身の出身地や家族、趣味、また学校での活動と言ったような、比較的簡易なトピックについて英語で話せるようになるよう講義を行う。授業は全て英語で行い、英語での発話に必要な基本的な語彙や文法、また発音についても確認をする。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	講義ガイダンス Classroom English について紹介		授業計画	②Unit3 Come in
	事後学習	上記内容について復習		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	クラス英語復習	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit1 I am ...		授業計画	③Unit3 Come in
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit1 I am ...		授業計画	①Unit4 I love it
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	③Unit1 I am ...		授業計画	①Unit4 I love it
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	0
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit2 Greeting People		授業計画	①Unit4 I love it
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit2 Greeting People		授業計画	復習：Unit1-Unit4
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	③Unit2 Greeting People		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読			
	授業計画	①Unit3 Come in			
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読			

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%

教科書 著者名 Amanda French, Craig Thaine, and Alex Tilbury
タイトル EVOLVE 1
出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語会話Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験 教員紹介	IT 企業勤務：日系メガバンク出向（海外出張：マレーシア・インド） 英会話学校：教務主任・東日本エリアリーダー主任		

講義概要
この講義では、自身の出身地や家族、趣味、また学校での活動と言ったような、比較的簡易なトピックについて英語で話せるようになるよう講義を行う。授業は全て英語で行い、英語での発話に必要な基本的な語彙や文法、また発音についても確認をする。
達成目標
英語を話したいが苦手である、また基礎的な語彙力や文法知識に乏しく、英語で話す事に自信が無いと言う学生も、失敗を恐れずに発話する事を目標とする。
学修成果
日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit5 Mondays and fun days		授業計画	①Unit9 Places to go
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
2	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	10	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit5 Mondays and fun days		授業計画	②Unit9 Places to go
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
3	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	11	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit6 Zoom in, zoom out		授業計画	①Unit10 Get ready You're good!
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
4	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit6 Zoom in, zoom out		授業計画	②Unit10 Get ready You're good!
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
5	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	13	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	①Unit7 Now is good		授業計画	①Unit11 Colorful memories
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
6	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	14	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit7 Now is good		授業計画	②Unit11 Colorful memories
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
7	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	15	事前学習	期末試験の準備
	授業計画	①Unit8 You're good!		授業計画	期末試験
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
	授業計画	②Unit8 You're good!		授業計画	
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	

評価方法 出席状況：40% 定期試験：60%
 教科書 著者名 Amanda French, Craig Thaine, and Alex Tilbury
 タイトル EVOLVE 1
 出版社 CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語表現 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要	プレゼンテーションの基本的な構成や資料作成を学び、グループワークを通じてプレゼンテーションを実施。実際にグループでプレゼンテーションの実施を通して、プレゼンテーションの目的を明確にし、情報収集の方法や論理的なストーリーの組み立て方を学ぶ。
達成目標	数回に渡るグループプレゼンテーションの機会の提供によって、基本的なプレゼンの構成方法、資料作成、チームワーク、発表を経験し、プレゼンテーションを体系的に理解する。
学修成果	受講学生全員がプレゼンテーションの目的を理解し、目的を達成するために情報収集や論理的な説明をする必要があることを理解していること。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	課題の準備
	授業計画	オリエンテーション 過去のプレゼンを振り返り		授業計画	GW②自社サービスの紹介 プレスト
	事後学習	プレゼンテーションの経験・定義		事後学習	課題の準備
2	事前学習	プレゼンテーションの経験・定義	10	事前学習	課題の準備
	授業計画	プレゼンテーションとはどんな時に どんな目的で行われるか。		授業計画	GW②自社サービスの紹介 主張したい点、その理由
	事後学習	プレゼンの場面と目的		事後学習	課題の準備
3	事前学習	プレゼンの場面と目的	11	事前学習	課題の準備
	授業計画	プレゼンテーションの基本的流れに ついて 資料作成の留意点		授業計画	GW②自社サービスの紹介 主張したい点、その理由
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
4	事前学習	課題の準備	12	事前学習	課題の準備
	授業計画	GW①外国人観光客に対するサービスの 提案 目的の再確認		授業計画	GW②自社サービスの紹介 情報収集
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
5	事前学習	課題の準備	13	事前学習	課題の準備
	授業計画	GW①外国人観光客に対するサービスの 提案 主張したい点		授業計画	GW②自社サービスの紹介 ストーリーラインの確認
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
6	事前学習	課題の準備	14	事前学習	課題の準備
	授業計画	GW①外国人観光客に対するサービスの 提案 ストーリーライン		授業計画	GW②自社サービスの紹介 ストーリーラインの確認
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
7	事前学習	課題の準備	15	事前学習	課題の準備
	授業計画	発表①外国人観光客に対するサービスの 提案 全グループ発表+評価		授業計画	GW②自社サービスの紹介 発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	なし
8	事前学習	課題の準備		事前学習	課題の準備
	授業計画	GW②自社サービスの紹介 目的の再確認		授業計画	
	事後学習	課題の準備		事後学習	

評価方法 出席状況：50% 定期試験：40% <（授業態度）>：10%

教科書 著者名 仁科 浩美
 タイトル 留学生のための考えを伝え合うプレゼンテーション
 出版社 くろしお出版

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語表現Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	工藤 麻紀子		
実務経験 教員紹介	一部上場企業や自治体のコンサルティング業務（IT、マーケティング、PR）、スタートアップ企業の広報部門の立ち上げに従事。		

講義概要
前期の特別演習Ⅰの応用。グループワークを通じてプレゼンテーションを実施。実際にグループでプレゼンテーションの実施を通して、プレゼンテーションの目的を明確にし、プレゼンテーションⅠよりさらに深い情報の収集方法や論理的なストーリーの組み立て方を学ぶ。
達成目標
数回に渡るグループプレゼンテーションの機会の提供によって、プレゼンの構成方法、資料作成、チームワーク、発表を経験し、プレゼンテーションを体系的に理解する。
学修成果
全講義のあとのフィードバックにおいて、学生全員がプレゼンテーションの目的を理解し、目的を達成するための情報収集や論理的な説明ができるようになった、と回答。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	プレゼンテーションの目的
	授業計画	オリエンテーション プレゼンテーションの目的のおさらい		授業計画	グループワーク①時事問題について発表
	事後学習	復習		事後学習	課題の準備
2	事前学習	配布資料の予習	10	事前学習	課題の準備
	授業計画	プレゼンテーションの構成のおさらい 検索手法のおさらい		授業計画	グループワーク②企業について目的・主張したい点・その理由
	事後学習	復習		事後学習	課題の準備
3	事前学習	プレゼンテーションの目的	11	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題について目的の再確認		授業計画	グループワーク②企業について情報収集
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
4	事前学習	課題の準備	12	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題についてプレスト		授業計画	グループワーク②企業について情報収集
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
5	事前学習	課題の準備	13	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題について主張したい点・その理由		授業計画	グループワーク②企業についてストーリーラインの確認・資料作成
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
6	事前学習	課題の準備	14	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題について情報収集		授業計画	グループワーク②企業について発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
7	事前学習	課題の準備	15	事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題についてストーリーラインの確認・資料作成		授業計画	グループワーク②企業について発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備
8	事前学習	課題の準備		事前学習	課題の準備
	授業計画	グループワーク①時事問題についてストーリーラインの確認・資料作成		授業計画	グループワーク②企業について発表
	事後学習	課題の準備		事後学習	課題の準備

評価方法 出席状況：50% 定期試験：40% <（授業態度）>：10%

教科書 著者名 仁科 浩美
 タイトル 留学生のための考えを伝え合うプレゼンテーション
 出版社 くろしお出版

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	総合外国語 I (文法)	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	河村 有理		
実務経験 教員紹介	国内の日本語学校で 10 年間直接法にて日本語科目の講師を務める。中国で現地スタッフにオフィス系ソフトおよびグラフィック・ドロー・編集系ソフトの技術指導を約 1 年ほど行う		

講義概要
『中級日本語文法 要点整理ポイント 20』を使用し、日本語資格取得を主たる目的として、会話や文章を組み立てるために必要な文法力を鍛えるための講義を行う。中上級レベルの文法講義を中心として、JLPT テスト対策の他、多様な分野の時事を主軸にして文章を正しく読み取る力も養う
達成目標
中級以上（日本語能力試験 N2 以上）の日本語を文法的に正確に理解し、ビジネスの現場で通訳として通用する正確な日本語を読み・書きできる能力を身に付ける
学修成果
日本語能力試験 N2～N1 を取得する。BJT も同レベル（J3 以上）で合格できる実力をつける。新聞を読んで理解でき、正しい日本語で意見を述べられる

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	時事文章理解
	授業計画	オリエンテーション 講義目的・進め方、求められる学習姿勢について		授業計画	教科書を 2 課ずつ進行、関連文法の解説と演習
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
2	事前学習	時事文章理解	10	事前学習	時事文章理解
	授業計画	日本語レベル確認テスト 教科書の使用方法、教科書 1 課		授業計画	教科書を 2 課ずつ進行、関連文法の解説と演習
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
3	事前学習	時事文章理解	11	事前学習	時事文章理解
	授業計画	教科書を 2 課ずつ進行、関連文法の解説と演習 確認テストの解説を行う		授業計画	教科書を 2 課ずつ進行、関連文法の解説と演習
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
4	事前学習	時事文章理解	12	事前学習	時事文章理解
	授業計画	教科書を 2 課ずつ進行、関連文法の解説と演習		授業計画	教科書を 2 課ずつ進行、関連文法の解説と演習
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
5	事前学習	時事文章理解	13	事前学習	時事文章理解
	授業計画	教科書を 2 課ずつ進行、関連文法の解説と演習		授業計画	教科書を 1 課進行、関連文法の解説と演習 小テスト
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
6	事前学習	時事文章理解	14	事前学習	文法項目の総復習
	授業計画	教科書を 2 課ずつ進行、関連文法の解説と演習		授業計画	小テストの解説 定期テストに向けての文法項目の総復習
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義のまとめ
7	事前学習	時事文章理解	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	教科書を 1 課進行、関連文法の解説と演習 小テスト		授業計画	定期試験
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	試験のポイント解説
8	事前学習	時事文章理解			
	授業計画	教科書を 1 課進行、関連文法の解説と演習 小テストポイント解説			
	事後学習	講義のまとめ			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% < (小テスト・平常点) >：30%

教科書 著者名 友松悦子 和栗雅子
 タイトル 中級日本語文法要点整理ポイント 20
 出版社 スリーエーネットワーク

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	総合外国語Ⅱ（文法）	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	河村 有理		
実務経験 教員紹介	国内の日本語学校で 10 年間直接法にて日本語科目の講師を務める。中国で現地スタッフにオフィス系ソフトおよびグラフィック・ドロー・編集系ソフトの技術指導を約 1 年ほど行う		

講義概要
『新完全マスター文法日本語能力試験 N1』を使用し、日本語資格取得を主たる目的として、上級レベルの文法を中心に講義を行う。JLPT テスト対策の他、論述分や複雑な構造の文章を正しく読み取る力も養い。書き言葉話し言葉の使い分けを身につける
達成目標
上級（日本語能力試験 N1 相当）の日本語を文法的に正確に理解し、ビジネスの現場で通訳として通用する正確な日本語を読み・書きできる能力を身に付ける
学修成果
日本語能力試験 N1 を取得する。BJT も同レベル（J2 以上）で合格できる実力をつける。新聞や論述文を読んで理解でき、正しい日本語で意見を述べられる

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	事前課題演習
	授業計画	オリエンテーション 講義目的・進め方、求められる学習姿勢について		授業計画	主観を述べる表現① 主張、断定、評価・感想、小テスト
	事後学習	講義のまとめ		事後学習	講義まとめ
2	事前学習	事前課題演習	10	事前学習	事前課題演習
	授業計画	文の文法① 時間関係、範囲の起点・限度の表現		授業計画	主観を述べる表現② 心情・強制的思いの表現
	事後学習	講義まとめ		事後学習	講義まとめ
3	事前学習	事前課題演習	11	事前学習	事前課題演習
	授業計画	文の文法② 限定・日限定・付加、例示		授業計画	文法形式の整理 動詞から派生したことば、古い言葉、複合助詞
	事後学習	講義まとめ		事後学習	講義まとめ
4	事前学習	事前課題演習	12	事前学習	事前課題演習
	授業計画	文の文法③ 関連・無関係、様子、不随行動、小テスト		授業計画	文の文法④文の組み立て 定型、名刺説明文、接続
	事後学習	講義まとめ		事後学習	講義まとめ
5	事前学習	事前課題演習	13	事前学習	事前課題演習
	授業計画	主観を含めて説明する表現① 逆説、条件・逆説条件		授業計画	文章の文法① 時制、条件、動詞の使い方、自動詞他動詞
	事後学習	講義まとめ		事後学習	講義まとめ
6	事前学習	事前課題演習	14	事前学習	学習項目の総復習
	授業計画	主観を含めて説明する表現② 目的・手段、原因・理由		授業計画	文章の文法② 指示表現、接続表現、省略言いかえ、文体
	事後学習	講義まとめ		事後学習	講義のまとめ
7	事前学習	事前課題演習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	主観を含めて説明する表現③ 可能・不可能・禁止、話題・評価の基準		授業計画	定期試験
	事後学習	講義まとめ		事後学習	試験のポイント解説
8	事前学習	事前課題演習		事前学習	
	授業計画	主観を含めて説明する表現④ 比較対象、結末・最終の状態、強調		授業計画	
	事後学習	講義まとめ		事後学習	

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（小テスト・平常点）>：30%

教科書 著者名 友松悦子 福島佐知 中村かおり
 タイトル 新完全マスター文法 日本語能力試験 N1
 出版社
 参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022年度	学期	前期
科目名	通訳翻訳概論Ⅰ	単位	2単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	翟 宇華		
実務経験 教員紹介	会議、展示会、訪問団同行通訳、コミュニティ通訳など多数経験。		

講義概要
本講義では翻訳と通訳の基礎を学ぶ。通訳の訓練法に基づき、さまざまなトレーニングを通して速やかに言葉を変換する能力を育てる。音声、映像、文章など多彩なコンテンツを利用し、日本語から中国語、中国語から日本語への通訳、翻訳にチャレンジする。
達成目標
さまざまな場面を想定した通訳・翻訳の訓練を行うなかで、中国語と日本語の二つの言語の表現の違いを深く理解し、自然な通訳・翻訳ができるようになること。
学修成果
日本語を聞く、話す、読むことを通じて、日本語で思考できるようになること。場面に沿った自然な訳を見出せるようになること。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の復習
	授業計画	導入編 通訳と翻訳の仕事と、目標		授業計画	通訳の訓練法⑧ノート・テイキング
	事後学習	内容の振り返り		事後学習	配布資料の再確認
2	事前学習	前回の復習	10	事前学習	前回の復習
	授業計画	通訳の訓練法①クイックレスポンス		授業計画	通訳練習：今日のニュース 翻訳練習：絵本を読もう①
	事後学習	語彙の再確認		事後学習	配布資料の再確認
3	事前学習	前回の復習	11	事前学習	前回の復習
	授業計画	通訳の訓練法②シャドウイング		授業計画	通訳練習：今日のニュース 翻訳練習：絵本を読もう②
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	配布資料の再確認
4	事前学習	前回の復習	12	事前学習	前回の復習
	授業計画	通訳の訓練法③リプロダクション		授業計画	通訳練習：今日のニュース 翻訳練習：新聞記事を読もう①
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	配布資料の再確認
5	事前学習	前回の復習	13	事前学習	前回の復習
	授業計画	通訳の訓練法④リテンション		授業計画	通訳練習：今日のニュース 翻訳練習：新聞記事を読もう②
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	配布資料の再確認
6	事前学習	前回の復習	14	事前学習	前回の復習
	授業計画	通訳の訓練法⑤サイト・トランスレーション		授業計画	前期のおさらい。通訳翻訳上達の心得。
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	これまでの内容を復習する
7	事前学習	前回の復習	15	事前学習	これまでの資料を読み直す
	授業計画	通訳の訓練法⑥スラッシュ・リーディング		授業計画	定期試験
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の復習			
	授業計画	通訳の訓練法⑦サマライゼーション			
	事後学習	配布資料の再確認			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% < (授業態度) >：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名 塚本 慶一
タイトル 『新版 中国語通訳への道』
出版社 大修館書店

年度	2022年度	学期	後期
科目名	通訳翻訳概論Ⅱ	単位	2単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	翟 宇華		
実務経験 教員紹介	会議、展示会、訪問団同行通訳、コミュニティ通訳など多数経験。		

講義概要
前期に学んだ翻訳と通訳の基礎知識を踏まえ、トレーニングを続ける。速やかに言葉を変換する能力をさらに定着させると同時に、正しく・美しく訳すことを意識して練習を重ねる。映像、文章、音声など多彩なコンテンツを利用し、様々な通訳、翻訳にチャレンジする。
達成目標
日本語の理解力が高まるとともに、難易度を調整し、幅広い題材の内容を訳すことを通じて、文化や社会に対する理解を深め、見識を広めていく。
学修成果
日本語で聞く、話す、読むことを通じて、自然と日本語で考えることができるようになる。日常生活の場面を中心とする通訳、分かりやすい文学作品の翻訳ができる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の復習
	授業計画	オリエンテーション		授業計画	ニュースの逐次通訳① 翻訳練習：日本の文化（伝統芸能）
	事後学習	内容の振り返り		事後学習	配布資料の再確認
2	事前学習	前回の復習	10	事前学習	前回の復習
	授業計画	場面通訳① 小説の翻訳①		授業計画	ニュースの逐次通訳② 翻訳練習：日本の文化（和食）
	事後学習	語彙の再確認		事後学習	配布資料の再確認
3	事前学習	前回の復習	11	事前学習	前回の復習
	授業計画	場面通訳② 小説の翻訳②		授業計画	ニュースの逐次通訳③ 翻訳練習：日本の伝統芸能
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	配布資料の再確認
4	事前学習	前回の復習	12	事前学習	前回の復習
	授業計画	場面通訳③ 新聞記事の翻訳①		授業計画	ニュースの逐次通訳④ 翻訳練習：日本の建築
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	配布資料の再確認
5	事前学習	前回の復習	13	事前学習	前回の復習
	授業計画	場面通訳④ 新聞記事の翻訳②		授業計画	ニュースの逐次通訳⑤ 翻訳練習：日本の美意識
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	配布資料の再確認
6	事前学習	前回の復習	14	事前学習	前回の復習
	授業計画	場面通訳⑤ 翻訳練習：日本の文化（宗教）		授業計画	13回までの講義のおさらい。通訳翻訳上達の心得。
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	これまでの内容を復習する
7	事前学習	前回の復習	15	事前学習	これまでの資料を読み直す
	授業計画	場面通訳⑥ 翻訳練習：日本の文化（おもてなし）		授業計画	定期試験
	事後学習	配布資料の再確認		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の復習			
	授業計画	場面通訳⑦ 翻訳練習：日本の文化（茶道・華道）			
	事後学習	配布資料の再確認			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <（授業態度）>：10%

教科書 著者名
タイトル 留学生・日本で働く人のためのビジネスマナーとルール
出版社 日本能率協会マネジメントセンター

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022年度	学期	後期
科目名	特別演習Ⅰ	単位	2単位
学科コース	日中ビジネス通訳翻訳コース		
講師名	井上 誕		
実務経験 教員紹介	高等学校にて、商業科目を担当（ビジネス基礎・簿記・工業簿記・財務会計・経済活動と法等）短大にて簿記・会計学入門を担当。		

講義概要
社会に出てからビジネスシーンで必要となるコミュニケーションを中心としながら、社会人としては常識と考えられる暗黙のルール、マナー、スキルを学ぶ、とともに最新の時事をトピックとしたメリット、デメリット、自己の意見発信のトレーニングを行う。
達成目標
ビジネスシーンに必要な、知識、マナー、言葉遣い、所作などを身に付け、どのような仕事でもコミュニケーションやマナーにおいては即戦力として活躍できるようになる。
学修成果
社会に出た際に、この人と一緒に働きたい、この人となら何か目標が共有できそうだ、などと周囲から信頼されるように、社会人として違和感のない知識や所作を身に付ける。

授業計画

1	事前学習	今週の時事について意見を考える	9	事前学習	今週の時事について意見を考える
	授業計画	情報管理・セキュリティの必要性		授業計画	訪問における準備から終え方
	事後学習	当日の教材と時事について復習する		事後学習	当日の教材と時事について復習する
2	事前学習	今週の時事について意見を考える	10	事前学習	今週の時事について意見を考える
	授業計画	様々なハラスメントの防止と対応		授業計画	営業活動の基本行動
	事後学習	当日の教材と時事について復習する		事後学習	当日の教材と時事について復習する
3	事前学習	今週の時事について意見を考える	11	事前学習	今週の時事について意見を考える
	授業計画	指示の受け方・確認・対応		授業計画	重要敬語・話し言葉と書き言葉
	事後学習	当日の教材と時事について復習する		事後学習	当日の教材と時事について復習する
4	事前学習	今週の時事について意見を考える	12	事前学習	今週の時事について意見を考える
	授業計画	注意に対する謝罪・受け止め方		授業計画	基本的なビジネスメールの形式
	事後学習	当日の教材と時事について復習する		事後学習	当日の教材と時事について復習する
5	事前学習	今週の時事について意見を考える	13	事前学習	今週の時事について意見を考える
	授業計画	冠婚葬祭・贈答		授業計画	ビジネス文書の作成
	事後学習	当日の教材と時事について復習する		事後学習	当日の教材と時事について復習する
6	事前学習	今週の時事について意見を考える	14	事前学習	今週の時事について意見を考える
	授業計画	食事・会席のマナーと所作		授業計画	電話対応スキル
	事後学習	当日の教材と時事について復習する		事後学習	当日の教材と時事について復習する
7	事前学習	今週の時事について意見を考える	15	事前学習	試験対策準備
	授業計画	仕事に役立つ雑談と場面による話題の選択		授業計画	期末試験
	事後学習	当日の教材と時事について復習する		事後学習	試験内容復習
8	事前学習	今週の時事について意見を考える		事前学習	今週の時事について意見を考える
	授業計画	席次・案内・見送り		授業計画	
	事後学習	当日の教材と時事について復習する		事後学習	

評価方法 出席状況：30% 定期試験：60% < (授業参加度) >：10%

教科書	著者名 武田聡子・長崎清美
	タイトル 全経簿記能力検定試験テキスト
	出版社 ネットスクール出版
参考書	著者名 ネットスクール
	タイトル 全経簿記能力検定試験問題集
	出版社 ネットスクール出版

年度	2022年度	学期	後期
科目名	特別演習Ⅱ	単位	2単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	泉谷 尚俊		
実務経験 教員紹介	高等学校にて、商業科目（簿記・財務会計・原価計算・ビジネス基礎・経済活動と法）を担当。短大にて簿記・会計学総論を担当。		

講義概要
簿記は、企業の経済活動に欠くことのできないものです。大企業から中小企業にいたるまで簿記会計を用いています。このように広く利用されている会計の知識や技能を身に付けることは、今後において必ず有用であると思われます。日々の積み重ねが大切です。
達成目標
ビジネス言語の一つである簿記の基本構造を理解し、会社における日常取引について仕訳および記帳することができる。全経簿記検定試験3級レベルの商業簿記の知識や技能を習得する。
学修成果
小規模株式会社の経理者としての簿記知識を学び、基礎を身につける。具体的には、全経簿記実務検定・日商簿記検定3級の合格レベルの知識を習得し、検定を取得する。

授業計画

1	事前学習	形式別プリントを行う	9	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	形式別・部門別の仕訳について演習と解説①		授業計画	帳簿決算の説明・演習をする②
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
2	事前学習	前時の内容の確認	10	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	形式別・仕訳について演習・解説を行う②		授業計画	損益計算書・貸借対照表の説明・演習をする①
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
3	事前学習	前時の内容の確認	11	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	伝票会計と補助簿について解説・演習を行う①		授業計画	損益計算書・貸借対照表の説明・演習をする②
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
4	事前学習	前時の内容の確認	12	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	伝票会計と補助簿について解説・演習を行う②		授業計画	模擬問題の解答・解説を行う①
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
5	事前学習	前時の内容の確認をする	13	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	決算整理事項について説明する		授業計画	模擬問題の解答・解説を行う②
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
6	事前学習	前時の内容の確認	14	事前学習	前時の内容の確認をする
	授業計画	精算表の説明・演習をする①		授業計画	模擬問題の解答・解説を行う③
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	プリントにより復習する
7	事前学習	前時の内容の確認	15	事前学習	全講義内容の復習
	授業計画	精算表の説明・演習をする②		授業計画	定期試験
	事後学習	プリントにより復習する		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前時の内容の確認をする			
	授業計画	帳簿決算の説明・演習をする①			
	事後学習	プリントにより復習する			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% <（平常）>：20%

教科書 著者名 ネットスクール
 タイトル 『新完全マスター聴解 日本語能力試験 N1』
 出版社 スリーエーネットワーク

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	外国語演習 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	翟 宇華		
実務経験 教員紹介	会議、展示会、訪問団同行通訳、コミュニティ通訳など多数経験。		

講義概要
本講義は日本語のリスニング力を高めることを目的とする。学生たちにとって身近なコンテンツ（絵本、アニメ、音楽など）を用いて、通訳の訓練法を活用しながら、耳から入る音声の理解度を高めると同時に語彙を増やすことに力を入れる。
達成目標
JLPT の N1 レベルの聴解問題だけでなく、ニュースや小説の聞き取りもすることで、ネイティブレベルのリスニング力を身に付けることを目指す。
学修成果
N1 合格レベルのリスニング力がつく。ニュースやアニメなど、幅広いジャンルの音声の聞き取りをすることで、語彙力を高める。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	分かりやすいニュースを聞き取る。 N1 の聴解問題を解く		授業計画	インタビュー音声の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
2	事前学習	語彙小テスト	10	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	分かりやすいニュースを聞き取る。 N1 の聴解問題を解く		授業計画	昔話の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
3	事前学習	語彙小テスト	11	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	分かりやすいニュースを聞き取る。 N1 の聴解問題を解く		授業計画	昔話の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
4	事前学習	語彙小テスト	12	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	童話の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	小説の朗読の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
5	事前学習	語彙小テスト	13	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	童話の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	小説の朗読の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
6	事前学習	語彙小テスト	14	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	アニメの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	前期の振り返り
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	総復習
7	事前学習	語彙小テスト	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	アニメの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	定期試験
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	語彙小テスト			
	授業計画	インタビューの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く			
	事後学習	練習問題を解く			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <（授業態度）>：10%

教科書 著者名 中村かおり・福島佐知・友松悦子
 タイトル 『新完全マスター聴解 日本語能力試験 N1』
 出版社 スリーエーネットワーク

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	翟 宇華		
実務経験 教員紹介	会議、展示会、訪問団同行通訳、コミュニティ通訳など多数経験。		

講義概要
本講義は日本語のリスニング力を高めることを目的とする。ビジネス用語を使っているニュースなど、前期よりも難易度の高い教材を用いて、通訳の訓練法を活用しながら、耳から入る音声の理解度を高めると同時に語彙を増やすことに力を入れる。
達成目標
JLPT の N1 レベルの聴解問題だけでなく、ニュースや小説の聞き取りもすることで、ネイティブレベルのリスニング力を身に付けることを目指す。
学修成果
N1 合格レベルのリスニング力がつく。ニュースやアニメなど、幅広いジャンルの音声の聞き取りをすることで、語彙力を高める。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	ニュースの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	スピーチの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
2	事前学習	語彙小テスト	10	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	ニュースの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	ビジネス関連のニュースの聞き取りを する N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
3	事前学習	語彙小テスト	11	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	ニュースの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	ビジネス関連のニュースの聞き取りを する N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
4	事前学習	語彙小テスト	12	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	小説の朗読の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	落語の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
5	事前学習	語彙小テスト	13	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	小説の朗読の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	落語の聞き取りをする N1 の聴解問題を解く
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	練習問題を解く
6	事前学習	語彙小テスト	14	事前学習	語彙小テスト
	授業計画	アニメの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	前期の振り返り
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	総復習
7	事前学習	語彙小テスト	15	事前学習	試験勉強
	授業計画	アニメの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く		授業計画	定期試験
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	語彙小テスト			
	授業計画	スピーチの聞き取りをする N1 の聴解問題を解く			
	事後学習	練習問題を解く			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <（授業態度）>：10%

教科書 著者名 中村かおり・福島佐知・友松悦子

タイトル

出版社

参考書

著者名 李 軼倫

タイトル 『ちょこっと中国語翻訳:ネイティブらしく表現するコツ』

出版社

白水社

年度	2022年度	学期	前期
科目名	通訳技術・翻訳技術 I	単位	2単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	翟 宇華		
実務経験 教員紹介	会議、展示会、訪問団同行通訳、コミュニティ通訳など多数経験。		

講義概要
本講義は、通訳に必要なリスニング力を鍛えることが目的である。日本語の短編映像資料を選定し、セリフの書き起こし作業を行う。その後、台本をもとに中国語に翻訳し、オリジナル台本作成に挑戦することで、翻訳の精度を高めていく。
達成目標
日本語のセリフを繰り返し聞くことによって、耳を鍛え、正確な聞き取りができるようにする。また、グループ単位で分担して作業することによって、チームワーク力を高める。
学修成果
映像のセリフを書き起こすことを通して、日本語の聴解力と語彙力が向上する。さまざまな場面に合わせた適切な通訳・翻訳ができるようになる。

授業計画

1	事前学習	好きな日本の映像作品を挙げる	9	事前学習	発表内容について打ち合わせる
	授業計画	約30分間の映像(アニメ)を視聴し、パーツに分け、分担を決める。		授業計画	テレビドラマを視聴し、パーツに分けて分担を決める
	事後学習	グループで発表準備		事後学習	グループで発表準備
2	事前学習	発表内容について打ち合わせる	10	事前学習	発表内容について打ち合わせる
	授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す①		授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す①
	事後学習	書き起こしたセリフの確認		事後学習	書き起こしたセリフの確認
3	事前学習	発表内容について打ち合わせる	11	事前学習	発表内容について打ち合わせる
	授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す②		授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す②
	事後学習	書き起こしたセリフの確認		事後学習	書き起こしたセリフの確認
4	事前学習	発表内容について打ち合わせる	12	事前学習	発表内容について打ち合わせる
	授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す③		授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す③
	事後学習	全体的な流れを整理する		事後学習	授業資料の確認
5	事前学習	発表内容について打ち合わせる	13	事前学習	発表内容について打ち合わせる
	授業計画	ドキュメンタリー番組を視聴し、パーツに分けて分担を決める		授業計画	中国語の番組を視聴しながら、ナレーションを日本語に訳す
	事後学習	グループで発表準備		事後学習	グループで発表準備
6	事前学習	発表内容について打ち合わせる	14	事前学習	発表内容について打ち合わせる
	授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す①		授業計画	順番にナレーションを日本語に訳す
	事後学習	書き起こしたセリフの確認		事後学習	授業資料の確認
7	事前学習	発表内容について打ち合わせる	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す②		授業計画	定期試験
	事後学習	書き起こしたセリフの確認		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	発表内容について打ち合わせる		事前学習	発表内容について打ち合わせる
	授業計画	書き起こしたセリフを順番に発表し、中国語に訳す③		授業計画	順番にナレーションを日本語に訳す
	事後学習	全体的な流れを確認する		事後学習	試験の振り返り

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <(授業態度)>：10%

教科書 著者名
タイトル
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	通訳技術・翻訳技術Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	翟 宇華		
実務経験 教員紹介	会議、展示会、訪問団同行通訳、コミュニティ通訳など多数経験。		

講義概要
本講義は、前期に培ってきた通訳・翻訳スキルを更に伸ばすことが目的である。日本語の対談やインタビューなどの映像・音声を聞きながら逐次通訳の練習を行う。適切で伝わりやすい言葉遣いを意識し、中国語訳の精度をあげる。
達成目標
日本語のセリフを繰り返し聞くことによって、耳を鍛え、正確な聞き取りができるようにする。また、グループ単位で分担して作業することによって、チームワーク力を高める。
学修成果
逐次通訳の練習を通して、ネイティブスピーカーの日本語に慣れ、正確に訳せるようになる。さまざまな場面に合わせた適切な通訳・翻訳ができるようになる。

授業計画

1	事前学習	好きな日本の映像作品を挙げる	9	事前学習	聞き取れた内容の確認
	授業計画	約 15 分間の映像を視聴し、パートに分け、分担を決める。		授業計画	映像を見て中国語に逐次的に訳す⑤
	事後学習	翻訳の見直し		事後学習	メモの再確認
2	事前学習	聞き取れた内容の確認	10	事前学習	聞き取れた内容の確認
	授業計画	音声を聞いて中国語に逐次的に訳す①		授業計画	映像を見て中国語に逐次的に訳す⑥
	事後学習	メモの再確認		事後学習	メモの再確認
3	事前学習	聞き取れた内容の確認	11	事前学習	聞き取れた内容の確認
	授業計画	音声を聞いて中国語に逐次的に訳す②		授業計画	音声を聞いて中国語に逐次的に訳す④
	事後学習	メモの再確認		事後学習	メモの再確認
4	事前学習	聞き取れた内容の確認	12	事前学習	聞き取れた内容の確認
	授業計画	音声を聞いて中国語に逐次的に訳す③		授業計画	音声を聞いて中国語に逐次的に訳す⑤
	事後学習	メモの再確認		事後学習	メモの再確認
5	事前学習	聞き取れた内容の確認	13	事前学習	聞き取れた内容の確認
	授業計画	映像を見て中国語に逐次的に訳す①		授業計画	音声を聞いて中国語に逐次的に訳す⑥
	事後学習	メモの再確認		事後学習	メモの再確認
6	事前学習	聞き取れた内容の確認	14	事前学習	資料などの整理
	授業計画	映像を見て中国語に逐次的に訳す②		授業計画	全講義の振り返り
	事後学習	メモの再確認		事後学習	試験勉強
7	事前学習	聞き取れた内容の確認	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	映像を見て中国語に逐次的に訳す③		授業計画	定期試験
	事後学習	メモの再確認		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	聞き取れた内容の確認			
	授業計画	映像を見て中国語に逐次的に訳す④			
	事後学習	メモの再確認			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <（授業態度）>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名 李 軼倫
タイトル 『ちよこつと中国語翻訳：ネイティブらしく表現するコツ』
出版社 白水社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	通訳翻訳特別演習 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	翟 宇華		
実務経験 教員紹介	会議、展示会、訪問団同行通訳、コミュニティ通訳など多数経験。		

講義概要
本講義では一年次の基礎訓練を踏まえ、引き続き二本立の形で通訳と翻訳の練習を交互で行う。通訳の練習においてはニュースなどの音声や、映像資料を用いて、視聴しながらセリフを中国語に逐次通訳する。一方、翻訳においては小説、新聞記事、エッセイなどを精選し、朗読しながら中国語に訳す。
達成目標
日常生活の様々な場面で通訳できる技術を身につける。また、文学作品を翻訳する練習を通して、場面に相応しい表現について考え、より質の高い訳ができるようにする。
学修成果
日常会話、ビジネスシーンだけではなく、文学作品、専門領域の日本語表現に対する理解を深め、正確に通訳・翻訳できるようにする。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	映画を視聴しながらセリフを書き起こし、中国語に訳す		授業計画	映画を視聴しながらセリフを書き起こし、中国語に訳す
	事後学習	練習問題を解く		事後学習	セリフを整理する
2	事前学習	小説の内容を確認する	10	事前学習	小説の内容を確認する
	授業計画	小説①を読み、中国語に訳す		授業計画	小説④を読み、中国語に訳す
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える		事後学習	文章を読み直し、単語を覚える
3	事前学習	前回の内容を振り返る	11	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	小説②を読み、中国語に訳す		授業計画	映画を視聴しながらセリフを書き起こし、中国語に訳す
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える		事後学習	セリフを整理する
4	事前学習	前回の内容を振り返る	12	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	新聞記事①（経済分野）を読み、中国語に訳す		授業計画	小説⑤を読み、中国語に訳す
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える		事後学習	文章を読み直し、単語を覚える
5	事前学習	前回の内容を振り返る	13	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	新聞記事②（社会文化分野）を読み、中国語に訳す		授業計画	小説⑥を読み、中国語に訳す
	事後学習	セリフを整理する		事後学習	セリフを整理する
6	事前学習	前回の内容を振り返る	14	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	アニメ①を視聴しながら、セリフを書き起こし、中国語に訳す		授業計画	小説⑦を読み、中国語に訳す
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える		事後学習	文章を読み直し、単語を覚える
7	事前学習	前回の内容を振り返る	15	事前学習	これまでの資料を復習する
	授業計画	アニメ②を視聴しながら、セリフを書き起こし、中国語に訳す		授業計画	定期試験
	事後学習	セリフを整理する		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の内容を振り返る			
	授業計画	小説③を読み、中国語に訳す			
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <（授業態度）>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名 李 軼倫
タイトル 『ちょこっと中国語翻訳：ネイティブらしく表現するコツ』
出版社 白水社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	通訳翻訳特別演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	翟 宇華		
実務経験 教員紹介	会議、展示会、訪問団同行通訳、コミュニティ通訳など多数経験。		

講義概要
本講義では一年次の基礎訓練を踏まえ、引き続き二本立の形で通訳と翻訳の練習を交互で行う。通訳の練習においてはニュースなどの音声や、映像資料を用いて、視聴しながらセリフを中国語に逐次通訳する。一方、翻訳においては小説、新聞記事、エッセイなどを精選し、朗読しながら中国語に訳す。
達成目標
日常生活における様々な場面において日本語から中国語への通訳ができるように鍛える。また、文学作品を翻訳する練習を通して、「信・達・雅」を意識し、その場面に相応しい表現について考え、より質の高い訳を目指す。
学修成果
訳す練習の題材として幅広い内容のコンテンツを活用することによって、日常会話、ビジネスシーンだけでなく、文学作品、専門領域の内容も理解がすすみ、正確に訳せるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	オリエンテーション		授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。経済白書のサイト・トランスレーション。
	事後学習	配布資料の確認		事後学習	セリフを整理する
2	事前学習	小説の内容を確認する	10	事前学習	小説の内容を確認する
	授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。小説のサイト・トランスレーション。		授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。経済白書のサイト・トランスレーション。
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える		事後学習	文章を読み直し、単語を覚える
3	事前学習	前回の内容を振り返る	11	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。小説のサイト・トランスレーション。		授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。小説のサイト・トランスレーション。
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える		事後学習	セリフを整理する
4	事前学習	前回の内容を振り返る	12	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。小説のサイト・トランスレーション。		授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。小説のサイト・トランスレーション。
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える		事後学習	文章を読み直し、単語を覚える
5	事前学習	前回の内容を振り返る	13	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	NHK ニュースの聞き取り 新聞記事のサイト・トランスレーション。		授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。小説のサイト・トランスレーション。
	事後学習	セリフを整理する		事後学習	セリフを整理する
6	事前学習	前回の内容を振り返る	14	事前学習	前回の内容を振り返る
	授業計画	NHK ニュースの聞き取り 新聞記事のサイト・トランスレーション。		授業計画	NHK ニュースの聞き取り、逐次通訳。小説のサイト・トランスレーション。
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える		事後学習	文章を読み直し、単語を覚える
7	事前学習	前回の内容を振り返る	15	事前学習	これまでの資料を復習する
	授業計画	NHK ニュースの聞き取り 新聞記事のサイト・トランスレーション。		授業計画	定期試験
	事後学習	セリフを整理する		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	前回の内容を振り返る			
	授業計画	NHK ニュースの聞き取り 新聞記事のサイト・トランスレーション。			
	事後学習	文章を読み直し、単語を覚える			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% < (授業態度) >：10%

教科書 著者名
タイトル 講師配布資料
出版社

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022年度	学期	前期
科目名	時事研究 I	単位	2単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	李 鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
現代社会の様々な問題について体系的に学習、および概観する。また、現代社会で、常識とされる知識についても演習形式で復習・確認をしていく。そして最新の時事用語や今、話題となっている人物や、最新事情についてもしっかり学習をしていく。
達成目標
世界や社会の様々な出来事を学び、日本社会で活躍する上で相応しい知識と日本語力を身に付け、教養を広げることによって将来の選択肢を広げることが目的である。
学修成果
世界や社会の出来事を学び、現代の国際社会への理解を深め、ビジネスの場や社会生活で活用できるようになる。最新の時事問題のついて自分の意見を持つようになる。

授業計画

1	事前学習	科学技術の現状を調べる。	9	事前学習	地球温暖化を調べる。
	授業計画	科学技術の発達について理解し、説明できる。		授業計画	地球温暖化を含めた様々な環境問題を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
2	事前学習	生命倫理を調べる。	10	事前学習	環境保全の取り組みを調べる。
	授業計画	生命倫理について理解を深め、説明できる。		授業計画	国際的な環境保全活動と現状を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
3	事前学習	ジニ係数を調べる。	11	事前学習	社会保障の歴史を調べる。
	授業計画	不平等やその是正への取り組みを理解し、説明できる。		授業計画	社会保障制度の現状と課題を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
4	事前学習	法の性質を調べる。	12	事前学習	イギリスの社会保障を調べる。
	授業計画	法の下での平等について理解を深め、説明できる。		授業計画	イギリスの社会保障制度を理解し、説明できる
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
5	事前学習	差別とは何かを調べる。	13	事前学習	アメリカの社会保障を調べる。
	授業計画	差別の歴史やその是正の取り組みを理解し、説明できる。		授業計画	アメリカの社会保障制度を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
6	事前学習	主要国の食料自給率を調べる。	14	事前学習	日本の社会保障を調べる。
	授業計画	食料問題や現状などを理解し、説明できる。		授業計画	日本の社会保障制度の現状と課題を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	配布プリントを読んでくる。
7	事前学習	世界の資源状況を調べる。	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	資源枯渇問題や現状を理解し、説明できる。		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んでくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	再生可能エネルギーを調べる。			
	授業計画	主要国のエネルギー政策や現状を理解し、説明できる。			
	事後学習	配布プリントを読んでくる。			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名
タイトル 講師配布資料
出版社
参考書 著者名 池上 彰（監修）
タイトル ライブ！現代社会 2022
出版社 帝国書院

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	時事研究Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	李 鍾珍		
実務経験 教員紹介			

講義概要
現代社会の様々な問題について体系的に学習、および概観する。また、現代社会で、常識とされる知識についても演習形式で復習・確認をしていく。そして最新の時事用語や今、話題となっている人物や、最新事情についてもしっかり学習をしていく。
達成目標
世界や社会の様々な出来事を学び、日本社会で活躍する上で相応しい知識と日本語力を身に付け、教養を広げることによって将来の選択肢を広げることが目的である。
学修成果
世界や社会の出来事を学び、現代の国際社会への理解を深め、ビジネスの場や社会生活で活用できるようになる。最新の時事問題のついて自分の意見を持つようになる。

授業計画

1	事前学習	日本の財政状況を調べる。	9	事前学習	中東国々の経済体制を調べる。
	授業計画	日本経済の実態と特徴を理解し、説明できる。		授業計画	中東の経済・社会の特徴を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んてくる。		事後学習	配布プリントを読んてくる。
2	事前学習	議院内閣制を調べる。	10	事前学習	EU を調べる
	授業計画	日本の政治体制の特徴を理解し、説明できる。		授業計画	EU の経済・社会体制の特徴を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んてくる。		事後学習	配布プリントを読んてくる。
3	事前学習	高齢化率の定義を調べる。	11	事前学習	ブレグジットを調べる。
	授業計画	日本の高齢化率と高齢化の特徴を理解し、説明できる。		授業計画	英国の EU 離脱の背景と課題点を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んてくる。		事後学習	配布プリントを読んてくる。
4	事前学習	主要国の合計特殊出生率を調べる。	12	事前学習	BRICS を調べる。
	授業計画	日本の少子化の現状とその特徴を理解し、説明できる。		授業計画	BRICS の経済・社会の特徴を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んてくる。		事後学習	配布プリントを読んてくる。
5	事前学習	再生可能エネルギーを調べる。	13	事前学習	NEXT11 を調べる。
	授業計画	日本のエネルギー政策を理解し、説明できる。		授業計画	NEXT11 の国々の経済の特徴を理解し、説明できる。
	事後学習	配布プリントを読んてくる。		事後学習	配布プリントを読んてくる。
6	事前学習	消費税の歴史を調べる。	14	事前学習	グローバル化を調べる。
	授業計画	消費税の歴史を理解し、消費増税について考える。		授業計画	グローバル化とローカライゼーションについて考える。
	事後学習	配布プリントを読んてくる。		事後学習	配布プリントを読んてくる。
7	事前学習	働き方改革を調べる。	15	事前学習	全講義の復習
	授業計画	働き方改革とは何かを理解し、説明できる。		授業計画	定期試験
	事後学習	配布プリントを読んてくる。		事後学習	試験の振り返り
8	事前学習	ASEAN を調べる。		事前学習	
	授業計画	ASEAN の経済・社会の特徴を理解し、説明できる。		授業計画	
	事後学習	配布プリントを読んてくる。		事後学習	

評価方法 出席状況：20% 定期試験：80%

教科書 著者名
タイトル
出版社
参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネスマナー	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	丸山 直美		
実務経験 教員紹介	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色彩やビジネスマナー・プロトコルを担当。		

講義概要
本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。日本的な常識やビジネスマナーの基礎力を身につける。
達成目標
一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣いなど心が伝わる社会人を目指す。
学修成果
ビジネスマナーを身につけ社会生活で実践できるようになる。基本を理解し色々な場面で動作・所作が取れるようになる。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前週の復習
	授業計画	講義ガイダンス・授業の進め方・ビジネスマナー基本編		授業計画	感じの良い所作・動作（指し方・物の受け渡し・名刺受け渡し）
	事後学習	授業内容復習		事後学習	小テスト
2	事前学習	授業内容復習	10	事前学習	前週の復習
	授業計画	挨拶の基本マナーとルールについて		授業計画	電話対応 1 電話対応の重要性
	事後学習	資料復習		事後学習	小テスト
3	事前学習	資料復習	11	事前学習	前週の復習
	授業計画	履歴書の作成 読みやすい文字・レイアウト・数字の書き方		授業計画	電話対応 2 電話の特性・スピード・電話の慣用句
	事後学習	履歴書作成		事後学習	少テスト
4	事前学習	文字レイアウト練習	12	事前学習	実践練習前
	授業計画	社会人の身だしなみ 第一印象・面接活動と社会人		授業計画	来客対応 1 来客対応の心構え
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
5	事前学習	登校前チェック項目確認	13	事前学習	先週の要点復習
	授業計画	言葉遣い 1 8 大接客用語・1 年生のクッション言葉		授業計画	来客対応 2 来客対応の流れ
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
6	事前学習	前週の復習	14	事前学習	配布資料・参考書復習
	授業計画	言葉遣い 2 ビジネスにふさわしい話し方・敬語について		授業計画	前期講義要点振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	前期末試験準備
7	事前学習	前週の復習	15	事前学習	前期末試験準備
	授業計画	仕事への取り組み方 会社とは何かを理解		授業計画	前期末試験
	事後学習	小テスト		事後学習	試験の見返し
8	事前学習	前週の復習			
	授業計画	報告・連絡・相談 基本を学ぶ			
	事後学習	小テスト			

評価方法 出席状況：20% 定期試験：70% <課題・小テスト>：10%

教科書

著者名
タイトル
出版社

参考書

著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	情報処理 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	河村 有理		
実務経験 教員紹介	国内の日本語学校で 10 年間直接法にて日本語科目の講師を務める。中国で現地スタッフにオフィス系ソフトおよびグラフィック・ドロー・編集系ソフトの技術指導を約 1 年ほど行う。		

講義概要
Microsoft Word の操作を中心に、コンピュータによる文書作成の基礎を学びます。 Word の基本操作、日本語による文章入力、ビジネス文書の作成ルールなどについて実習により修得します。MOS Word 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。
達成目標
日本語文章入力（10 分に 400 文字程度） Microsoft Word の基本操作（ビジネス現場において不足のない内容を網羅）。希望者は MOS Word の受験・合格
学修成果
MOS Word の資格取得。ビジネス文書の体裁・語句などを理解し、決められた時間内で正確に入力を行い、全体を構成し作成できるようになること。

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「ガイダンス、コンピュータ操作の基礎」 基本操作と入力方法		授業計画	「表 2、リスト作成」 表のデザイン、リストの設定
	事後学習	講義の復習・まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
2	事前学習	文字入力の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「日本語文章入力、文字の設定 1」 文字の入力と、文字修飾		授業計画	「表 3、リスト作成」 表を使った文書の作成
	事後学習	講義の復習・まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
3	事前学習	日本語入力の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「文字の設定 2、段落設定」 文字修飾		授業計画	「コピー、移動、検索と置換」 文字・段落の書式のコピー、検索置換
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「段落設定 2、挿入 1」 インデント とタブ、図形・テキストの挿入		授業計画	「グラフィックの挿入と書式設定」 文中のグラフィック挿入
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「挿入 2、表 1」 表の挿入、表のレイアウト		授業計画	「目次の設定、参考資料の作成」 目次の設定と管理、参考資料の設定
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「文書の作成と管理、オプション設定 1」 文書の書式とオプション設定		授業計画	「総復習」 これまでの学習の総復習・問題演習
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	試験に向けての総復習
7	事前学習	前回の操作の復習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「文書の作成と管理、オプション設定 2」 文書のオプション設定 2		授業計画	定期試験
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	試験のポイント解説
8	事前学習	テストにむけての総復習			
	授業計画	「小テスト」 小テストと解説			
	事後学習	講義の復習、まとめ			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（演習課題・平常点）>：30%

教科書 著者名 FOM 出版
タイトル Microsoft Word 2016 対策テキスト&問題集
出版社 FOM 出版

参考書 著者名
タイトル
出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	情報処理Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	河村 有理		
実務経験 教員紹介	国内の日本語学校で 10 年間直接法にて日本語科目の講師を務める。中国で現地スタッフにオフィス系ソフトおよびグラフィック・ドロー・編集系ソフトの技術指導を約 1 年ほど行う。		

講義概要
Microsoft Excel の操作を中心に、コンピュータによる表計算の仕組みとデータ分析の基礎を学びます。Excel の基本操作、データ分析、集計作業、グラフ作成、使用頻度の高い関数の使用方法を修得します。MOS Excel 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。
達成目標
Microsoft Excel の基本操作の習得（ビジネス現場において不足のない内容を網羅）。希望者は MOS Excel の受験・合格。
学修成果
MOS Excel の資格取得。ビジネスにおける Excel データの活用方法を理解し、データを目的に合わせて編集・分析できるようになること

授業計画

1	事前学習	なし	9	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「ガイダンス、コンピュータ操作の基礎」 基本操作と表計算のしくみ		授業計画	「並べ替え・フィルタ」 データの並べ替え、フィルタ操作
	事後学習	講義の復習・まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
2	事前学習	前回の復習	10	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「セルの扱い」 セルの基本操作、オートフィル		授業計画	「入力規則」 データの入力規則、テーブル操作
	事後学習	講義の復習・まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
3	事前学習	日本語入力の復習	11	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「四則演算と参照」セル参照による計算、絶対参照と相対参照		授業計画	「グラフの作成」 円グラフ、棒グラフ、折れ線グラフ
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
4	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「表の作成と画面操作」 セルの書式設定と表示メニュー		授業計画	「グラフの編集」 グラフの詳細設定とスタイルの設定
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
5	事前学習	前回の操作の復習	13	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「基本の関数・オート SUM」 SUM、AVERAGE、COUNT		授業計画	「印刷の設定」印刷設定と表示モード、 ページレイアウト
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	講義の復習、まとめ
6	事前学習	前回の操作の復習	14	事前学習	前回の操作の復習
	授業計画	「条件付きの関数」 IF、SUMIF、COUNTIF		授業計画	「総復習」 これまでの学習の総復習・問題演習
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	試験に向けての総復習
7	事前学習	前回の操作の復習	15	事前学習	試験に向けての総復習
	授業計画	「文字列の操作」 LEFT、RIGHT、MID		授業計画	定期試験
	事後学習	講義の復習、まとめ		事後学習	試験のポイント解説
8	事前学習	テストにむけての総復習			
	授業計画	「小テスト」 小テストと解説			
	事後学習	講義の復習、まとめ			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：40% <（演習課題・平常点）>：30%

教科書 著者名 FOM 出版
 タイトル Microsoft Excel 2016 対策テキスト&問題集
 出版社 FOM 出版

参考書 著者名
 タイトル
 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	簿記 I	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	泉谷 尚俊		
実務経験 教員紹介	高等学校にて、商業科目（簿記・財務会計・原価計算・ビジネス基礎・経済活動と法）を担当。短大にて簿記・会計学総論を担当。		

講義概要
簿記は、企業の経済活動に欠くことのできないものになってます。大企業から中小企業にとっての取引を明確に記帳し、利害関係者に財務内容の報告をするための記帳手続きを学ぶ。主要取引の仕訳に必要な簿記のルールを身に付ける。
達成目標
この授業は、ビジネス言語の一つである簿記の基本的な仕組みをしっかりと理解し、財務諸表作成の一連のプロセスを修得することを到達目標とする
学修成果
小規模株式会社の経理者としての簿記知識を学び、基礎を身につける。具体的には、全経簿記実務検定・日商簿記検定3級の合格レベルの知識を習得し、検定を取得する。

授業計画

1	事前学習	簿記とは何か？事前に調べる	9	事前学習	勘定口座について調べる
	授業計画	企業の簿記・簿記の意味と目的を明らかにして記帳の重要性を理解する		授業計画	決算の本手続き（帳簿決算）について学ぶ。
	事後学習	簿記とは何か意味と目的を理解する		事後学習	問題集の演習問題により復習する
2	事前学習	簿記の5要素を調べる	10	事前学習	簿記上の現金とは何か調べる
	授業計画	資産・負債・純資産（資本）と貸借対照表の意味・形式・作成方法を学ぶ		授業計画	現金預金の記帳 現金勘定の具体的な処理方法を学ぶ
	事後学習	貸借対照表の作成問題を復習をする		事後学習	現金・現金過不足の復習をする
3	事前学習	収益・費用とは何か調べる	11	事前学習	分記法・三分法とは何かを調べる
	授業計画	収益・費用と損益計算書の意味・形式を明らかにし作成方法を学ぶ。		授業計画	商品売買の記帳 分記法・三分法と売上原価対立法を学ぶ
	事後学習	損益計算書の作成問題を復習をする		事後学習	三分法の処理方法を復習する
4	事前学習	取引の結合要素を調べる	12	事前学習	売掛金・買掛金について調べる
	授業計画	取引と勘定記入 簿記上の取引と勘定科目の概要を学ぶ。		授業計画	掛け取引の記帳 後日、受け払いの処理を学ぶ
	事後学習	取引の分解と勘定記入を復習する		事後学習	諸掛・値引・返品について確認する
5	事前学習	簡単な取引を分解する練習をする	13	事前学習	受取手形・支払手形について調べる
	授業計画	仕訳の意味を明らかにし、勘定口座に転記する意義を学ぶ。		授業計画	その他の費用と収益 ・手形取引
	事後学習	仕訳・転記の問題の復習をする		事後学習	手形取引の仕訳の復習をする
6	事前学習	主要簿・補助簿について調べる	14	事前学習	どのような勘定があるか調べる
	授業計画	仕訳帳の形式・記入法を理解し、総勘定元帳への転記の方法を学ぶ。		授業計画	その他の債権債務の記帳 商品売買以外の権利義務の処理を学ぶ
	事後学習	練習問題を行い再度確認する		事後学習	テキストの問題で復習をする
7	事前学習	仕訳と転記の復習をおこなう	15	事前学習	開示問題を事前に復習する
	授業計画	転記が正しく行われたか確認するための試算表(T/B)の作成を学ぶ		授業計画	定期試験
	事後学習	簿記一巡と試算表の復習をおこなう		事後学習	前期の学習範囲を網羅的に復習する
8	事前学習	簿記一巡について復習をおこなう			
	授業計画	帳簿決算について学ぶ。			
	事後学習	精算表の問題演習をする			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% <（課題）>：20%

教科書	著者名	ネットスクール
	タイトル	全経簿記能力検定試験テキスト
	出版社	ネットスクール出版
参考書	著者名	ネットスクール
	タイトル	全経簿記能力検定試験問題集
	出版社	ネットスクール出版

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	簿記Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	日中ビジネス通訳コース		
講師名	泉谷 尚俊		
実務経験 教員紹介	高等学校にて、商業科目（簿記・財務会計・原価計算・ビジネス基礎・経済活動と法）を担当。短大にて簿記・会計学総論を担当。		

講義概要
簿記は、企業の経済活動に欠くことのできないものになってます。大企業から中小企業の取引を明確に記帳し利害関係者に財務内容の報告をするための記帳手続きを学ぶ。主要簿である仕訳帳および補助簿の記帳スキルを身に付けながら、主要取引の仕訳に必要な簿記のルールを身に付ける
達成目標
ビジネス言語の一つである簿記の基本的な仕組みをしっかりと理解し、ビジネスマンに求められる最低限の知識・技能を身につけることを目標とする。
学修成果
小規模株式会社の経理者としての簿記知識を学び、基礎を身につける。具体的には、全経簿記実務検定・日商簿記検定3級の合格レベルの知識を習得し、検定を取得する。

授業計画

1	事前学習	テキストの該当ページを読む	9	事前学習	テキストの該当ページを読む
	授業計画	現金過不足・小口現金について		授業計画	損益計算書と貸借対照表の作成 帳簿の締切り
	事後学習	テキストの練習問題の復習		事後学習	練習問題を解き理解する
2	事前学習	テキストの該当ページを読む	10	事前学習	テキストの該当ページを読む
	授業計画	消費税の処理・引出金と税金 有価証券と有形固定資産		授業計画	模擬問題 精算表と財務諸表 演習と解説
	事後学習	テキストの練習問題の復習		事後学習	練習問題を解き理解する
3	事前学習	株式会社とは何か 事前に調べる	11	事前学習	テキストの該当ページを読む
	授業計画	固定資産の記帳 固定資産の取得や売却について学ぶ		授業計画	帳簿決算と財務諸表 総勘定元帳の締め切り方を学ぶ
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	練習問題を解き理解する
4	事前学習	株式会社とは何か 事前に調べる	12	事前学習	テキストの該当ページを読む
	授業計画	株式会社の資本構成・株式の発行		授業計画	損益計算書と貸借対照表(1) 損益計算書の具体的な作成方法を学ぶ
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	模擬問題の解答
5	事前学習	株式会社の税金の種類を調べる	13	事前学習	模擬問題の確認
	授業計画	証ひょうと伝票 証ひょうの会計処理をする。3伝票制について学ぶ		授業計画	模擬問題・過去問題演習・解説
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	不正解問題の訂正・模擬問題の解答
6	事前学習	証ひょう何があるのか事前に調べる	14	事前学習	模擬問題の確認
	授業計画	決算手続き(2) 決算整理記入 売上原価の計算 貸倒れの見積もり		授業計画	過去問題演習・解説
	事後学習	起票集計について練習問題にて復習		事後学習	不正解問題の訂正・模擬問題の解答
7	事前学習	テキストの該当ページを読む	15	事前学習	開示問題の復習をする。
	授業計画	決算手続き 消耗品費の処理 費用の見越し・繰り延べ		授業計画	期末試験
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	過去問題の解答
8	事前学習	テキストの該当ページを読む			
	授業計画	精算表の作成			
	事後学習	練習問題を解き理解する			

評価方法 出席状況：30% 定期試験：50% < (平常点) >：20%

教科書	著者名	ネットスクール
	タイトル	全経簿記能力検定試験テキスト
	出版社	ネットスクール出版
参考書	著者名	ネットスクール
	タイトル	全経簿記能力検定試験問題集
	出版社	ネットスクール出版